

議事録

1. 件名：配管系の振動試験に関する意見交換
2. 日時：令和5年8月3日(木) 15:00～17:00
3. 場所：原子力規制庁 会議室(web 会議)
4. 出席者：原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
東副主任技術研究調査官¹

学校法人東京都市大学
理工学部 原子力安全工学科 教授

株式会社原子力安全システム研究所
技術システム研究所 グループリーダー

国立大学法人横浜国立大学
総合学術高等研究院 教授、他3名

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
高速炉サイクル研究開発センター 研究副主幹

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ地震・津波研究部門では、令和5年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究(その2)」を実施している。また、その共同研究の一環として、「令和5年度原子力施設の配管要素試験体の振動試験及び有限要素解析」事業を実施している。

今般、上記事業の技術検討会の委員である大学教員(意見交換会の主催者)より当該分野に係る意見交換会へのお誘いがあり、参加した。本意見交換会では、上記事業と関連する研究を実施している外部の専門家と、最新の研究動向について

¹ 意見交換会の当日、オンライン参加したところ、被規制者の参加を確認することになった。そのため、当部門としては、主催者に対して参加者に被規制者が含まれているかどうか事前に確認することを徹底するよう部門内職員に指示した。

情報交換を行った。各専門家からは、各機関で実施している配管の疲労損傷に係る試験とその分析結果について紹介がされた。当部門からは、昨年度までに実施した配管要素試験体の振動試験の概要を説明し、試験結果について議論を行った。

6. その他
特になし